

昭和五十五年度国文学科講義題目

国語学概論 A	鈴木 一男	古事記	丸山 顯徳	源氏物語―明石	原田 芳起
国語学概論 B	杉藤美代子	枕冊子 II	北村 英子	源氏物語―胡蝶	久保 重
国語史・国語学史要説	鈴木 一男	源氏物語・末摘花	谷口 典子	源氏物語―須磨	安田 純生
国語法概論	泉 基博	平安朝の女流歌人	山根 賢吉	源氏物語―橋姫	北村 英子
国語表現論	杉藤美代子	軍記物語	谷垣伊太雄	源氏物語―浮舟	北村 英子
国文学入門 A	木村三四吾	近世の和歌	長谷 完治	源氏物語―夕顔	谷口 典子
国文学入門 B	杉藤美代子	好色一代男 III	木村三四吾	源氏物語―葵	谷口 典子
国文学概論 A	嘉部 嘉隆	浄瑠璃	横山 正	基礎演習 III	
国文学概論 B	久保 重	樋口一葉	山根 賢吉	中古の文学 I	安田 純生
国文学史概説 I A	安田 純生	夏目漱石	川口 朗	中古の文学 II	原田 芳起
国文学史概説 I B	谷垣伊太雄	特殊講義		平安朝女流文学 I	久保 重
国文学史概説 II A	木村三四吾	日本靈異記		平安朝女流文学 II	久保 重
国文学史概説 II B	嘉部 嘉隆	古代和歌の諸問題		中世文学 I	谷垣伊太雄
基礎講義		文芸思潮の展開 (中古)		近世文学 I	木村三四吾
万葉集	北村 英子	忠臣水滸伝と水滸伝		近代・現代文学 I	嘉部 嘉隆
堤中納言物語	多屋 久栄	海音浄瑠璃の諸問題		近代・現代文学 II	嘉部 嘉隆
さんせう太夫他	大橋 正叔	有島武郎の文芸		国語学 I	鈴木 一男
御伽草子	谷垣伊太雄	大衆文学論		日本語音声学 I	杉藤美代子
国文講読	安田 純生	中古和文の諸問題		演習 II	
万葉集		日本語の特質		古今和歌集	安田 純生
		基礎演習 I		和泉式部日記	久保 重
				蜻蛉日記	谷口 典子
				小倉百人一首	長谷 完治

南北朝期日記文学

中世説話文学

おくのほそ道II

近世の俳文

明星派の詩歌

近代の名作

国語学の諸問題

音声学入門

演習III

中世文学III

文学者となる法

児童文学

演習IV

古代文学の周辺

中古の文学II

平安朝女流文学III

中世文学II

近世文学II

近代・現代文学III

国語学II

日本語音声学II

話しことば

有職故実

谷垣伊太雄

泉 基博

木村三四吾

大橋 正叔

山根 賢吉

嘉部 嘉隆

鈴木 一男

杉藤美代子

谷垣伊太雄

嘉部 嘉隆

畠山 兆子

安田 純生

原田 芳起

久保 重

谷垣伊太雄

木村三四吾

嘉部 嘉隆

鈴木 一男

杉藤美代子

山上ミチ子

清田 倫子

漢文学・漢文学史

東洋思想史

書道

児童文学

国語科教育法

日原 利国

日原 利国

須崎 豊

畠山 兆子

鈴木 一男

受贈図書

(昭和54・1月~54・12月)

愛知淑徳大学国語国文2・3号

国語国文学報34・35集

愛知教育大学  
跡見学園国語科紀要27号

国文学科報7・8号

跡見学園女子大学  
青山語文9号

跡見学園短期大学紀要15号

愛知県立大学文学部論集27号

日本文学研究14号

梅光女学院短期大学  
文芸論叢15号

文教大学女子短期大学部  
別府大学国語国文学20・21号

仏教大学研究紀要63号

梅花女子大学文学部紀要15号

人文学論集12号

仏教大学図書館

中央大学国文22号

紀要(文学科)43号

文学研究稿1巻1号

同朋国文12号

日本文学研究18号

同志社国文学14号

人文学134号

文化学年報28号

研究会報10号

藤女子大学国文学雑誌24・25号

文献ジャーナル792号

玉藻51号

香椎瀉25号

文芸と思想43号

国語国文学会誌22号

国語国文学論集8号

義仲寺146~155号

国語国文学誌8号

国語国文研究61号

国文学放79~83号

実践国文学15・16号

上智大学国文学論集12号

紀要9号

中央大学

中央大学

中央大学

同朋大学国文学会

大東文化大学

同志社大学

同志社大学

同志社大学院生部会

富士短期大学

フェリス女学院大学

福岡女子大学

福岡女子大学

福岡女子大学

学習院大学

学習院女子短大

義仲寺史蹟保存会

広島女学院大学

北海道大学

広島大学

実践国文学会

上智学園女子短期大学

上智学園女子短期大学

上智学園女子短期大学

- 香川大学国文研究 4号  
 国文学研究資料館報 12号  
 国文学研究資料館紀要 5号  
 活水日文 2巻  
 古典と民俗 8・9号 別巻 1号  
 高知大國文 9号 古典と民俗の会  
 高知女子大國文 15号 高知女子大  
 共立女子大紀要 9号  
 甲南國文 26号  
 甲南大学紀要文学編 33号  
 国文学 55・56号 関西大学  
 語学・文学研究 9号 金沢大学  
 文学研究科論集 6号 国学院大学  
 国文学研究ノート 10・11号 神戸大学  
 野州国文学 23号 国学院栃木短大  
 金城国文 55号 金城学院大学  
 国文神戸 3号 神戸大学  
 国語国文学研究 14号 熊本大学  
 国語研究 42号 国学院大学  
 語文研究 46・47号 九州大学  
 国学院雑誌 79巻 12号、80巻 11号
- 国学院大学紀要 17号  
 国学院大学栃木短期大学紀要 13号  
 駒沢国文 16号  
 国立国語研究所年報 29号  
 女子大國文 84・85号  
 国士館短期大学紀要 4号  
 芸文研究 33号  
 文芸研究 40・41号  
 明治大学日本文学 9号  
 日本文学 14号  
 武庫川國文 16号  
 文芸研究 90、92号  
 叙説 2・3号  
 南山國文論集 3号  
 新潟大学国文学会誌 22号  
 国文目白 18号  
 語文 47・48号  
 日本文体論研究 25・26号  
 国語国文学 44・45号  
 並木の里 17・18号  
 国文 研究と教育 3号  
 大妻国文 10号  
 大妻女子大学文学部紀要 11号
- 京都女子大学  
 慶応義塾大学  
 明治大学  
 宮城学院女子大学  
 日本文芸研究会  
 奈良女子大学  
 日本女子大学  
 日本大学  
 日本文体論協会  
 名古屋大学  
 金子正真  
 奈良教育大学  
 大妻国文 8号
- 岡山大学  
 大阪大学  
 大阪女子大学  
 大阪市立大学  
 大阪市立大学  
 大阪教育大学  
 大阪教育大学  
 大阪教育大学  
 立命館大学  
 立教大学日本文学 41・42号  
 論究日本文学 42号  
 琉球大学法文学部紀要 23号  
 国文白百合 10号  
 学苑 49、481号  
 成蹊國文 12号  
 成蹊大学文学部紀要 14号  
 静岡女子大学国文学研究 12号  
 滋賀大國文 16・17号  
 成城文芸 88、91号  
 成城国文学論集 11号  
 成城國文 3号  
 島大國文 8号  
 親和國文 13号

文林13号

松蔭女子学院大学

佐賀大國文7号

人文学部紀要2号

富山大学

福山国文学3号

和洋国文研究14号

早稻田大学

専修国文24・25号

国文学研究67・69号

早稲田大学

札幌大学・札幌女子短大紀要13号

学術研究27号

山梨英和短期大学

研究年報26号

大阪帝塚山学院

日本文芸論集6号

入江春行

青須我波良18・19号

帝塚山短期大学

文芸言語研究(言語篇)3号

筑波大学

文芸言語研究(文芸篇)3号

筑波大学

東京女子大学日本文学51・52号

学報(昭和54年9月~55年8月)

短期大学紀要10号

東洋大学短期大学

山の辺の道23号

天理大学

国文橋6号

京都橘女子大学

人文科学紀要68号

東京大学

人文学報132号

東京都立大学

国文学論考15号

都留文科大

東海学園国語国文15・16号

都留文科大

国文鶴見14号

鶴見女子大学

鶴見大学紀要16号

帝塚山短期大学

紀要16号

帝塚山短期大学

日本文学研究10号

帝塚山学院大学

国語学研究18号

東北大学

苦小牧工業高等専門学校紀要14・15号

行事

昭和54年

9月1日

国語国文学会『会員名簿』発行

10月10日

『檀蔭国文学』第17号発行

10月13日

第21回国語国文学会評議員会

11月11日

国語国文学会総会・懇親会

○研究発表

「和歌山県日置川町・田野井探訪」―昔話・祭礼を中心に―

池田伸子・菅淳子・松本良子・森田幸子・山脇裕子・和田容子

(三回生) 「和漢朗詠集の国語学的研究」小西恵以子・熊野え

昭和55年

1月26日

卒業論文発表会及びガイダンス

3月20日

昭和54年度卒業式

4月12日

昭和55年度入学式

7月1日

「会報」第24号発行

○懇親会国文学第二研究室にて

大学教授

○講演「高松塚古墳・太安万呂の墓発見経緯」伊達宗泰氏(花園

大学教授)

り子・宮本節子・綿谷知子・近藤有紀子・和田るり子・林好美・浅見節子・安田友紀子(三回生)

「大鏡の人物表面観―道長と隆家―」黒葛良子(昭和53年度卒業生)

人事

昇任

助教 安田 純生

新任

副手 黒葛 良子

退職

研究室員 吉田有美子

退職

原田 芳起

遠藤 真澄

編輯後記

原田芳起教授は、本年三月満七十四歳を迎えられ、三月末日を以て定年退職された。誠にお名残り惜しい限りである。原田教授は、本学創設直後の昭和二十七年より、二十八年間の長きにわたって、本学のために尽力されるとともに教育者としては国文学科主任、図書館長、学長を歴任され、多くのすぐれた卒業生を世に送り出された。一方、学者としての教授は本誌掲載の著作目録に見られるような『平安朝文学語彙の研究』をはじめとする、多くの充実した研究成果を世に問われた。本年五月には名誉教授の称号を受けられ、また、本年度は非常勤講師として御出講いただいている。微意ながら私達はその学恩に報いるべく、本誌第十八号を御退職の記念号とさせていただきます、かつ、教授の御論考を以て巻頭を飾らせていただいた。教授は、本年も「探求日本文学<sup>中世</sup>」を御上梓になり、壮者をしのご意欲を以て研究を続けておられる。御健勝と、相変らずの御活躍を祈るや切である。

(谷垣、嘉部)

樟蔭国文学 第十八号

昭和五十五年十二月十日発行

編集者

大阪樟蔭女子大学  
国語国文学会  
(代表者 嘉部嘉隆)

印刷所 (株)明新社大阪店

発行所

東大阪市慶四丁目二番二六号  
大阪樟蔭女子大学国文学研究室内  
大阪樟蔭女子大学  
国語国文学会  
電話〇六〇七三二一八一